

第1回筑紫哲也賞 “スローライフの眼” 作文コンクール

主催

NPOスローライフ・ジャパン

共催

2009鳥取・因幡の祭典実行委員会

協力

鳥取県、鳥取市

後援

岩美町、若桜町、智頭町、八頭町

開催の趣旨・目的

ジャーナリスト・筑紫哲也のスローライフ運動の遺志を継承する作文コンクール。全国各地の神話・伝説・昔話を新しい視点で見つめ直し、スローライフの考えを広め、深める機会とします。

応募先・問合せ

〒102-0085東京都千代田区六番町6-1 パレロワイヤル六番町310 NPOスローライフ・ジャパン

筑紫哲也賞“スローライフの眼”作文コンクール係

TEL03-3221-5113 FAX03-3221-5114 E-mail slowlifej@nifty.ne.jp

URL <http://www.slowlife-japan.jp/>

募集内容

神話・伝説・昔話を題材に、‘ゆっくり、ゆったり、ゆたかな’ ころをを目指すスローライフの教えを読みとる。例えば『因幡の白うさぎ』であれば、苦勞せずに速く結果を得ようとする利己心への戒めとか民間医療、恋物語などについて採り上げる。

募集規定

・A4版用紙、5000字以内。郵送かメールで。別紙にタイトル、氏名（ふりがなつき。ペンネームの場合は本名も）、住所、電話、メールアドレス、年齢、性別、職業。

・採り上げた物語について、その題名と、あらずじ、解説を200字ぐらいで添付してください。

※応募資格に制限はありません。

※題材が同じでなければ、お一人何編でも応募できます。

賞

筑紫哲也賞 1編=50万円

優秀賞 1編=10万円

鳥取・因幡賞（『因幡の白うさぎ』など鳥取・因幡地域の話を題材にした作品から）

1編=10万円

佳作 10編=図書カード1万円分

スローライフ賞 30編=記念品

締切 2009年10月31日必着

発表 2010年1月下旬 ウェブサイト上などで発表、入賞者に通知。

審査員

増田寛也・スローライフ学会会長

神野直彦・関西学院大学大学院教授

中村桂子・JT生命誌研究館館長

早野透・ジャーナリスト

広瀬道貞・日本民間放送連盟会長

山口昭男・岩波書店社長

川島正英・NPOスローライフ・ジャパン理事長

瀧本覚・2009鳥取・因幡の祭典実行委員会委員長

平井伸治・鳥取県知事

竹内功・鳥取市長

出版 入賞作品を出版物にまとめたときの著作権、使用权は主催者に帰属します。